



忍路

教育目標

かしこく
やさしく
たくましく

令和6年10月日
忍路中央小学校
忍路中学校
学校だより7号



中学生が奏でる本の魔法

校長 本庄 有希子

今月の12日(土)に行われた、150周年記念小中発表会では、本当に多くの地域・保護者の方に来ていただきました。全校生徒30名の忍路小中学校では、学年や小学校中学校の枠をこえ、多くの発表を行います。子どもたちは本当に大変ですが、やらなければならないことが多い分、一人一人の成長と活躍をたくさん見ることができ、改めて本校の素晴らしさを実感しました。

本校の素晴らしさと言えば、小学生・中学生が同じ校舎にすることで、他校にはできない交流を行うことができる点です。先日は、中学生が自分たちで選んだ絵本を持ち、小学生の教室を訪れ読み聞かせを行いました。中学生と小学生と一緒に時間を過ごし、笑顔あふれる光景は、まさに温かい心の交流です。そして中学生が選んだ絵本は、様々なことを教えてくれました。例えば、『100万回生きたねこ』からは、命の大切さ。『おおかみだ!』からは、想像力や創造性。そして、『11ぴきのねことへんなねこ』からは、多様性を受け入れることの大切さです。

文部科学省では、絵本の読み聞かせに関する興味深い調査結果を発表しています。

- ①言語能力が高くなる…国語、算数、数学の平均正答率が高くなる、学校の授業の楽しさが20%高くなる。自分の気持ちや考えを発信する力も身につく。
- ②読書の興味が30%高くなる…読書は世界を広げ、情操教育になります。読解力がアップし、学力向上も期待できる。
- ③ストレスが軽減…読み聞かせの時間が多い家庭の親の「子どもの行動に対するストレス」が減ったという研究結果が出ている。
- ④脳の前頭前野の血流が減少…感情のコントロールを司る前頭前野の血流が減少することで、心が癒された状態になっている。
- ⑤自己肯定感が高まる…読み聞かせの声は子供に安心感を与え、自分が受け入れられていると実感できる。親子のコミュニケーション、信頼関係につながる。
- ⑥想像力が豊かになる…相手の気持ちが想像しやすくなり、思いやりを持って人と接することができるようになる。

読み聞かせは、子どもたちの心を豊かにし、知的好奇心を刺激し、読書を通して得た知識や経験は、子どもたちの将来を大きく広げてくれます。

本校では、今後も、小学校中学校の交流と、子どもたちが読書に親しみ、思いやりの心を育むことができるよう、取組を進めてまいります。



いじめアンケートについて

小中発表会 終わる

10月12日(土)、多くの地域、保護者、来賓の方に来ていただき、開校150周年記念小中発表会を開催しました。小学校のテーマは、「練習した成果を発揮し、思い出に残る楽しい発表にしよう!」「思い出に残るようにみんなで協力し、笑顔で終わるようにしよう!」。中学校のテーマは「破顔一笑」たくさん笑わせて、たくさん笑うというテーマで取り組んできました。

児童生徒合わせて30名の本校では、やらなくてはならないことが多いため全員が主人公となり、一人一人の成長と活躍を見ることができました。全校合唱も素晴らしく、忍路小中学校のよさを感じた発表会となりました。



中学校 絵本の読み聞かせ

本に親しむ機会と、小中の交流の機会をつくることをねらいとして、中学生がチームを作り、小学生への読み聞かせを行いました。9月26日(木)、10月3日(木)、10月17日(木)の3回で、小学生それぞれの学級へ読み聞かせを行いました。中学生が選書した絵本は「100万回生きたねこ」「おおかみだ!」等です。読み聞かせのために、中学生は何度も読む練習をしてきたようで、ゆっくり、分かりやすく上手に絵本を読んでくれていました。

小学生からは「感情がこもっていて猫の気持ちが伝わってきた」「楽しかったのでまた読んで欲しい」「みんなが見えやすいように絵本を持ってきていて、優しいと思った」などの感想や、「なんで100万回生きたねこにしたのですか?」という質問。6年生からは「来年は自分が読み聞かせる方で頑張る」などの意見が述べられていました。



小学校 食育授業と給食新メニュー

9月25日(水)、小樽市の栄養士を講師として、小学校の全学級で食育授業をしていただきました。

2年生は、早寝・早起き・朝ごはんについて学び、3・4年生は食べ物の働きについて学び、5・6年生では五大栄養素について学びました。

講師から「給食はこの5大栄養素を考えて献立がたてられているので、嫌いなものが出たとき、少しだけ頑張って食べてみてください」という話がありました。

10月8日(火)には、給食の新メニューとして「揚げパン」が給食で提供されました。とても要望が多かったメニューで、栄養士さんたちが、小樽の給食センターでも作ることができる揚げパンを一生懸命考えてくれたそうです。「ドーナツみたい」「大豆でできるとは思えない」「甘くておいしい」と嬉しそうに食べている姿が見られました。

なお、中学生は12月に食育の授業が予定されています。



150周年記念式典に向けて

12月7日(土)の150周年記念式典に向けて、記念誌を作成しているところです。保護者、地域の皆さんからもたくさんのお祝いの言葉や写真のご提供をいただき、ありがとうございます。

地域の皆さんから祝福される式典が実施で着るよう、実行委員会を中心に鋭意取り組んでいるところです。当日のご参加をお待ちしています。

オープンキャンパスについて

11月5日(火)~15日(金)の期間で忍路小中学校オープンキャンパスを実施します。他校区から本校の教育活動に興味ある児童生徒が参加しますので、ご承知おきください。

忍路小中公開研究会について

11月22日(金)5校時に忍路小中公開研究会を実施し、本校の3、4年生算数の授業を他校の教職員に公開します。